

取扱説明書

モノタロウ フロントガラス簡単補修セット

注文コード：34948051

このたびは、フロントガラス簡単補修セットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

- 本製品はメタクリル酸エスチルならびにアクリル酸を含みます。皮膚や目への付着に注意してください。
- 誤って目に入った場合、ただちに流水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合、石けんでよく洗い流してください。
- 万一飲み込んだ場合、すぐに医師の診断を受けてください。
- 塗装面に対しては使用しないでください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。

注意

- 合わせガラスの内側ガラス層まで傷がある場合や、線状・クモの巣状の亀裂には、使用できません。
- 傷部分は透明で小さな跡になります。(傷の状態により、仕上がりに差が出来る場合があります。)

2 パッケージ内容

- | | | | | | |
|-----------------|----|--------------|----|-----------------|----|
| ● 両面テープ付き穴あきシール | 1枚 | ● 圧縮用シリンジ | 1個 | ● グレーのプラスチック製台紙 | 1個 |
| ● 押しピン | 1個 | ● 黄色の集光用フィルム | 1枚 | ● 補修液入りボトル | 1本 |

3 準備

破損部分を乾いた布できれいにしてください。付属の押しピンや同類のもので、傷の溝、および周辺に残っているガラス片や汚れなどを丁寧に取除いてください。
作業手順⑧において、直射日光が得られる環境と安全カミソリが必要となります。

※ 安全カミソリは付属しておりません。

4 作業手順

- ① 両面テープ付穴あきシールの茶色のはく離紙をはがし、シール中央の穴にガラスの傷に合わせてシールのつまみの部分が上部になるようにしっかりと貼付けてください。
- ② ①で貼った両面シールの緑色のはく離紙をはがし、その上に、つまみ部分が重なるようにグレーのプラスチック製の台紙を、取付けてください。
しっかりと指で押さえて貼付けてください。
- ③ 補修液入りボトルの先端を切り取り(3mmほど)、注ぎ口を開けます。注ぎ口を台座に6mmほどの深さまでセットし、ゆっくりと補修液を注入してください。
補修液の注入を続け、台座から取外してください。余分な補修液は布でふき取り、ボトルに残っている補修液は後に残してください。
- ④ ピストン部が押し下げられた状態の圧縮用シリンジを台座にねじりながら差し入れてください。
- ⑤ (a)片方の手で、シリンジの本体が動かないように支えます。もう一方の手で、ゆっくりとシリンジのピストン部分を停止位置まで引き上げます。
(b)そのまま5秒間待ってからピストンを手放します。ピストンは空気圧の作用で自然と元に戻ります。この作業を10回繰り返してください。
車内から傷の中に気泡などがいないか確認してください。
- ⑥ このままの状態で30分待ちます。
- ⑦ シリンジを台座からねじりながら引き抜いてください。グレーの台座、固定用シールの順に取外します。台座のつまみを持ち下側へ丁寧に引っ張りはがしてください。
安全カミソリを使い、余分な補修液を取除いてください。
- ⑧ 傷の溝部分に補修液を1滴注ぎ、速やかに集光用フィルムをその部分に貼ってください。フィルムの上を安全カミソリでなぞるようにすべらせて、泡を逃がしてください。
補修液を硬化させるために、車を野外の直射日光の下に20分間おいてください。補修液が固まったことを確認し、集光用フィルムを端からゆっくりとはがします。
最後に、傷部分の周囲についた余分な補修液を安全カミソリで、下から上に擦りとってください。

